

———ご協力のお願い———

全国で放射能汚染されたガレキが焼却されるかもしれません！



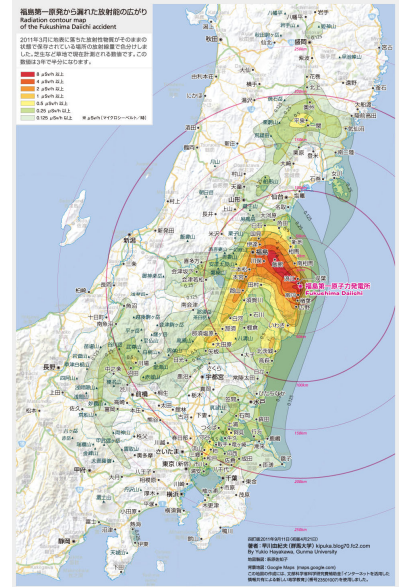
政府は放射能汚染されたガレキを全国で燃やして埋め立てようとしています。
汚染が全国に広がってしまったら、子どもたちの未来はどうなるのでしょうか？

東京電力福島第一原発事故により、日本の広い範囲が放射能汚染されてしまいました。

環境省の資料からは、被災地のガレキに放射能汚染されている物があることを確認できます。

核廃棄物の基本は、「拡散してはならない、燃やしてはならない」です。
だから今まで厳重に管理されてきたのです。特殊な施設で無い限り、放射能をばらまき、ミニ原発事故となってしまう。

※右図は「福島第一原発から漏れた放射能の広がり」四訂版 2011 年 9 月 11 日
(初版 4 月 21 日) 著者: 早川由紀夫氏(群馬大学)



- ③ 運搬中にも汚染を広げる可能性があり、被曝の危険があります。
- ③ **放射性物質は燃やしても消えません。普通の焼却炉で燃やすと、排ガスと一緒に大気に放出されます。**
バグフィルター付きの施設でも二次汚染の可能性が指摘されています。
- ③ 一般的な放射性物質対応は**拡散しない**です。被災地のガレキ処理はどうしても必要ですが、
「①コンクリートで固めて埋める」「②時間をかけて放射性廃棄物として処理する」といった様々な対応策も考えられます。**必ずしも全国に移動させて焼却処分しなければならないわけではありません。**

もし、日本各地が汚染されたら……



安全な住まい・食品が無くなります。避難者の方々に安全な住まい・食事を
用意することもできなくなります。工場が汚染され世界に向けて輸出する製品が
売れなくなる、観光客が減少するなど、産業もダメージを受けます。被曝による
健康被害、特に赤ちゃんや胎児への悪影響は測り知れません。

→ガレキ受入れ処理ではなく、別の形の支援を！！

放射能汚染を広げないために、あなたの力を貸してください。

- ❑ 県、市町村に受け入れ状況と意思を確認しましょう。
- ❑ 地元市町村の議員にあなたの手紙を届けましょう。

【ご協力のお願い】自筆の手紙が必要です。放射能で汚染された瓦礫が燃やされるかもしれません。でもあなたの手書きの手紙でそれを阻止できるかもしれません。1 通の手紙が大きな力になるのです。あなたの大切な家族、友達を守る為に手紙を書いてもらえませんか？